



大村市体育協会記章

OMURA 体育協会

第 10 号

平成 21 年 1 月
●発行●
大村市体育協会
広報委員会
●印刷●
九州凸版株式会社

祝 北京オリンピック男子バレーボール競技出場
朝長 孝介 選手 (H11.3.卒業) 大村工業高校



私は大村に
帰ってきて
オリンピック
選手を育てる
ことが夢です。



子どもたちからエール(松原小学校)

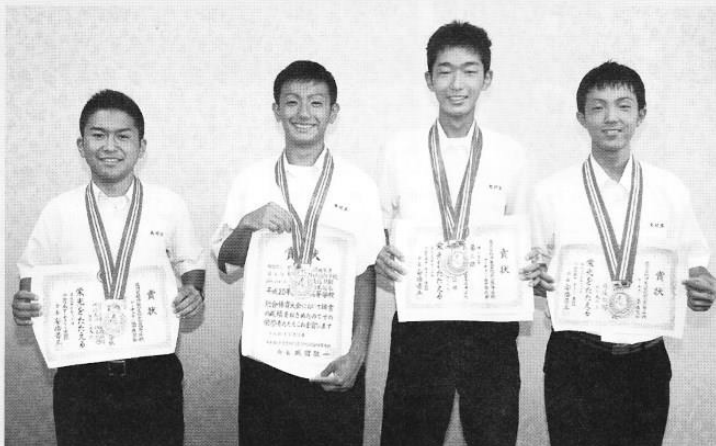
全日本男子チ
ムのセッターで活
躍し、北京五輪バ
レール男子日本
代表の朝長孝介選
手(松原小↓郡中↓
大村工業↓筑波大)
が先日、今季限り
の引退を表明した。
来春からは県内の
公立高校体育教諭
として、指導者の
道を歩み始める。

バレーボールの司令塔として“嬉しい言葉”

大村市から初の オリンピック選手

おめでとう！大村工業高等学校アーチェリー部

7月29日～31日まで埼玉県で開催された平成20年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)アーチェリー競技に
県代表として出場した大村工業高等学校アーチェリー部が団体戦で準優勝、個人戦では優勝と第3位を獲得しました。



団体戦で準優勝した大村工業高等学校アーチェリー部の選手の皆さん
あざさき 静里 ちかや
畔崎友博君(2年) 静里翔平君(3年) 楠本記也君(2年) 渡邊祐樹君(3年)

個人戦でもがんばりました!!



第3位の楠本君(2年) 優勝した渡邊君(3年)
渡邊君、平成20年度県民特別表彰受賞



男子3連覇を果たした大村工
平成20年度県民特別表彰受賞

ソフトボール

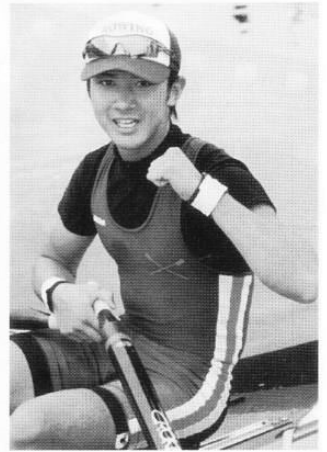


大工のエース山田

**長崎県高等学校
総合体育大会**
31競技90校から1万1650人が出場

5月30日～
6月6日

ボート



男子シングルスカルを制した藤(大村)

- (団体優勝)
ソフトボール男子
大村工業高校
- ソフト男子
大村高校
- ボート女子
大村工業高校
- アーチェリー男子
大村工業高校
- (個人優勝)
陸上
100m・400m R
笠浦朝子
(長崎女子高校)
- 陸上
七種競技
美野田千紘
(大村高校)
- 水泳男子
100m・200m 背泳ぎ
中塚健太
(諫早商業高校)
- 400m個人メドレー
中島拓弥
(諫早商業高校)
- ボート男子
ダブルスカル
大村高校A
- シングルスカル
藤 大貴(大村高校)
- ボート女子
舵手付きクオドルプル
大村高校A
- ダブルスカル
大村高校A
- レスリング60kg級
長家翔平
(大村工業高校)
- アーチェリー
渡邊祐樹
(大村工業高校)

**アーチェリー団体
男子大村工V13**



男子個人優勝の渡邊(大村工)

男子個人 渡邊が県高校新

大村男女V4

**平成20年度 第59回
大村市中学校駅伝競技大会**

10月17日(金)野岳ロザ・モタ広場、野岳湖周辺コースで実施された。男女とも2位までが県大会に出場し健闘した。



スタートする女子1区

タスキの団結線 (男子)

中学校名	1区順位	2区順位	3区順位	4区順位	5区順位	6区順位	ゴール順位
西大村 A	●	●	●	●	●	●	1位 玖島 A 1時間8分24秒
玖島 A	●	●	●	●	●	●	2位 郡 A 1時間8分54秒
桜が原 A	●	●	●	●	●	●	3位 西大村 A 1時間10分36秒
郡 A	●	●	●	●	●	●	4位 桜が原 A 1時間10分47秒
大村 A	●	●	●	●	●	●	5位 大村 A 1時間11分09秒
萱瀬 A	●	●	●	●	●	●	6位 郡 B 1時間12分10秒
郡 B	●	●	●	●	●	●	7位 玖島 B 1時間15分17秒
桜が原 B	●	●	●	●	●	●	8位 萱瀬 A 1時間15分20秒
玖島 B	●	●	●	●	●	●	9位 桜が原 B 1時間19分32秒
西大村 B	●	●	●	●	●	●	10位 西大村 B 1時間23分35秒

タスキの団結線 (女子)

中学校名	1区順位	2区順位	3区順位	4区順位	5区順位	ゴール順位
大村 A	●	●	●	●	●	1位 大村 A 44分03秒
玖島 A	●	●	●	●	●	2位 郡 A 44分27秒
西大村 A	●	●	●	●	●	3位 桜が原 A 45分29秒
郡 A	●	●	●	●	●	4位 玖島 A 45分42秒
桜が原 A	●	●	●	●	●	5位 桜が原 B 45分42秒
大村 B	●	●	●	●	●	6位 西大村 A 46分30秒
桜が原 B	●	●	●	●	●	7位 大村 B 50分03秒
西大村 B	●	●	●	●	●	8位 西大村 B 50分22秒
玖島 B	●	●	●	●	●	9位 玖島 B 51分37秒
郡 B	●	●	●	●	●	10位 郡 B 52分07秒

競技力向上をめざして

競技スポーツ委員会

委員長 福田 照明

大村市体育協会・専門委員会「競技スポーツ委員会」では競技力向上をめざして企画、立案及び調査研究・優秀選手の育成強化・企業スポーツ選手の育成強化、派遣・指導者の養成、研修等に關する事業を行う委員会である。協会加盟団体選出の委員で構成されています。協会には当委員会を含めて四専門委員会があります。

今年度の取り組みの一事業として、スポーツライフ実現と競技力向上のための調査研究として28加盟団体に各協会の現況について、限られた範囲内でのことできめ細かいことまではできませんがアンケート調査を実施しました。

多くの市民の方にスポーツに親しんでいただくためには環境の充実が必要ですが今回の調査で下の表のような現況がありました。

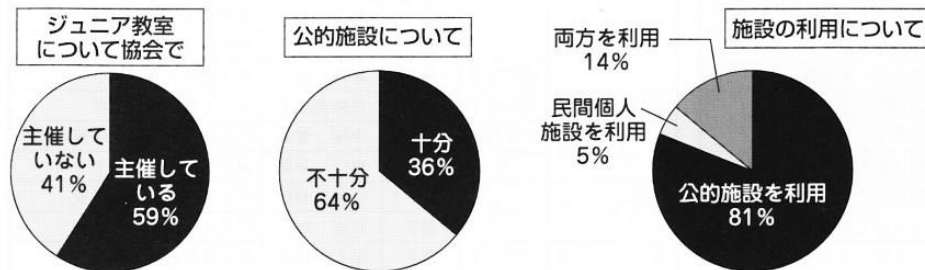
施設についてのことですが18の協会が公的施設を利用していますが、その施設が不十分だと回答されています。公的施設の充実が本来に必要だと感じました。

と感じました。これからの時代を担うジュニア（小学生以下）の指導は13の協会主催で開催されています。私も大村ジュニアソフトテニスクラブのお手伝いをしていきますがコーチの方の指導は並大抵ではないと思います。あいさつに始まりあいさつで終わる、人を育てる役目も保護者と同じようにされておられるのですから。今後のジュニア育成のために指導者の養成、研修会の開催等の企画が必要だと感じました。

市内の小学校、中学校では個人・団体で県でも優秀な成績をおさめていますし種目によっては九州大会、全国大会での活躍があります。私は市内の高校の部活で厳しい練習に汗と涙を流しながら頑張っている姿に心を打たれます。県の大会、九州大会、国体、インターハイと応援に行きますが制覇を狙うチームは部員全員が一つになっています。これは指導者が部員全員に目を配っているあかしだと感じています。よき指導者のもとで技術

を磨き社会人としての心をはぐくむことができるスポーツ、大村にこの子達を雇用できる企業がたくさんほしいですね。

今回は当委員会の一つの事業にあたっての活動を述べましたが大村市民の多くの皆様が年齢に応じてスポーツに親しむことが出来る環境づくりの必要性を感じました。



スポーツ普及委員会報告

スポーツ普及委員会

委員長 沖田 秋徳

平成20年度のスポーツ普及委員会の活動の概要についてご報告致します。

一、初心者教室について
公式的には次の三団体の初心者教室を開催しました。

- ・フリークライミング
8月7日にシーハットサブアリーナに初心者や会員など約50名参加して実施し参加者も年々増加して富の原から参加した初心者の双子の兄弟等は装具の着装の後、クライミングを体験して楽しんだ。2年前に初心者教室に参加した前田君も全国大会に参加するまでに技量も向上した(写真1)。
- ・銃剣道・短剣道
8月22日大村市武道館で実施され初心者や会員など約40名が参加した。初心者は成年の女性から中学生及び小学生まで幅広い年齢層が集まり、開会式の後、銃剣道、短剣道に区分して「みる、さわる、やってみる」体験を楽しんだ。数年前に初心者教室に参加した小学生及び中学生達も全国大会や九州大会に参加するまでに技量も向上した(写真2)。
- ・少林寺拳法
8月25日大村市武道館



写真2



写真1

で実施され初心者や会員約20名参加した。初心者の女性及び小学生は少林寺拳法の六つの特徴について説明を受けた後、拳法の基礎動作を体験して楽しんだ。数年前から参加している小学5年生の女の子も技量も向上し見事な心・技・体の演技を見せてくれた(写真3)。

二、スポーツ医科学講習会
スポーツ医科学講習会を11月20日コミュニティセンターで能由美先生の



能 由美 先生

写真4



写真3

今後とも平成26年の長崎国体に向けてスポーツの振興を図って参りますので市民の皆様にも宜しくお願ひします。

三、結びに
スポーツ普及委員会の活動を御指導頂きました森永体育協会長始め委員各位及び協力頂いた大村市は元より広報紙マンボウ様並びに参加頂いた皆さんありがとうございます。

下肢傷害対策についての講習会を実施し体育関係者、学校関係者等50名が参加した。スポーツ実施に当たり足やひざの傷害対策について研修した(写真4)。



第63回国民体育大会

チャレンジ! おおいた国体

平成20年9月27日～10月7日

郷土の期待を担って、オリンピック選手、朝長孝介選手(ふるさと選手)を中心に大村市から55名が参加し、全力を出して元気一杯戦った。

第 63 回 国民体育大会 大村市選手団

競技名	種別	区別	氏名	勤務先(学校名)
アーチェリー	成年男子	監督兼選手	前田 貴史	日本体育大学
		選手	西村 義貴	近畿大学
		選手	山田 陽介	日本体育大学
バレーボール	成年男子	選手	朝長 孝介	堺・ブレイザーズ
ボート	成年女子	選手	松尾 未来	熊本大学
		選手	町田有希恵	宮崎大学
		選手	中野 愛子	鹿屋体育大学
	成年男子	選手	小谷 太志	東北大学 大学院
		選手	晦日 博之	富山国際大学
		選手	藤本 航太	仙台大学
		選手	一審フェリナドピロウ	鹿屋体育大学
		選手	中島 祐輝	鹿屋体育大学
アーチェリー	少年男子	監督	大石 国弘	県立大村工業高等学校
		支援コーチ	尹 恵善	県立大村工業高等学校
		選手	渡邊 祐樹	県立大村工業高等学校
		選手	静里 祥平	県立大村工業高等学校
陸上	少年女子	選手	笠浦 朝子	鶴鳴学園長崎女子高等学校
体操	少年男子	選手	平野 誠	創成館高等学校
		選手	岩田 遼	県立大村工業高等学校
自転車	成年男子	選手	川尻 拓磨	大村部隊・4 施2 中隊
ソフトボール	少年男子	支援コーチ	永尾 剛	県立大村工業高等学校
		選手	入山 健太	県立大村工業高等学校
		選手	中田 卓	県立大村工業高等学校
バスケットボール	成年男子	支援コーチ	野濱 健	県立大村高等学校
バレーボール	少年男子	監督	戸田 淳一	鎮西学院高等学校
		選手	山口 廣大	県立大村工業高等学校
バレーボール	成年男子	監督	柳谷 博之	諫早市立飯盛中学校
		選手	大角 真央	県立大村高等学校
ボート	少年女子	選手	大角 真央	県立大村高等学校
		選手	花木 瞳	県立大村高等学校

競技名	種別	区別	氏名	勤務先(学校名)
ボート	少年男子	選手	藤 大貴	県立大村高等学校
		選手	福田 海人	県立大村高等学校
	成年女子	選手	田代さおり	長崎玉成短期大学
		選手	藤野明日香	長崎大学
		選手	池田 玲華	財団法人大村市振興公社
		選手	林田あゆみ	活水女子大学
		選手	吉田早百合	長崎県立大学佐世保校
成年男子	選手	北野 雄一	県立諫早高等学校	
ボウリング	成年女子	選手	長島恵津子	ヤマト運輸株式会社
水泳	少年男子	選手	中塚 健太	県立諫早商業高等学校
		全	支援コーチ 原口 幸雄	諫早スイミングスクール
レスリング	少年男子	支援コーチ	宮原 利仁	県立大村工業高等学校
		選手	長家 翔平	県立大村工業高等学校
弓道	少年女子	選手	尾上由加季	県立諫早農業高等学校
空手道	全	監督	松尾 清忠	長崎日本大学高等学校
剣道	成年男子	選手	鹿取 満	県立長崎北高等学校
山岳	少年女子	監督	増田 正治	大村市役所
		選手	児玉 幸子	県立大村高等学校
		選手	古川 文香	県立大村高等学校
	少年男子	選手	林 富明	鎮西学院高等学校
		選手	松尾 雅彦	県立大村工業高等学校
成年女子	監督	松崎 文彦	大村市役所	
銃剣道	成年男子	監督兼選手	斎藤 英二	第16普通科連隊
		支援コーチ	西川 憲吾	第16普通科連隊
		選手	斎藤 孝	第16普通科連隊
		選手	北 慎一郎	第16普通科連隊

はふるさと選手

悪天候、準々決勝以降中止 本県含む8強優勝分け合う



アーチェリー 右から、静里・渡邊

【アーチェリー少年男子団体】
準優勝と健闘した大村工の選手たち

ソフトボール 少年男子選抜チーム



8強入りした他の7道県と優勝を分け合ったソフトボール少年男子の本県選抜 = 竹田市文化会館

平成20年度 大村市体育協会スポーツ表彰受賞者一覧

表彰式 / 平成20年10月31日(金) シーハットおおむらメインアリーナ

【体育功労賞】

江 頭 和 男	大村市テニス協会
渡 邊 利 博	大村山岳会
前 田 征一郎	大村市バレーボール協会
森 本 信 一	大村市ソフトボール協会

【社会体育功労賞】

牛 嶋 知 孝	大村市体育指導委員協議会
大 安 邦 明	萱瀬地区体育振興会

【社会体育優良団体賞】

大川田町体育部	竹松地区体育振興会
---------	-----------

【スポーツ特別賞】

県立大村工業高等学校 ソフトボール部	全国高校ソフトボール 選抜大会 優勝
渡 邊 祐 樹	全国高総体アーチェリー 優勝

【スポーツ賞】

鶴 亦 雄	九州ソフトテニスシニア70 準優勝
鹿 取 満	国体 剣道競技 第3位
斎 藤 英 二	国体 銃剣道競技 第3位
斎 藤 孝	国体 銃剣道競技 第3位
北 慎一郎	国体 銃剣道競技 第3位

藤 大 貴	全国高総体ボート 第6位
尾 上 由加李	国体 弓道競技 遠的 第2位
長 家 翔 平	全九州高校レスリング 優勝
児 玉 幸 子	九州国体 山岳競技 第2位
林 富 明	九州国体 山岳競技 第2位
古 川 文 香	九州国体 山岳競技 第2位
楠 本 記 也	全国高総体アーチェリー 第3位
中 塚 健 太	国体 水泳200m背泳ぎ 第4位
松 尾 雅 彦	九州国体 山岳競技 第2位
池 田 拓 輔	全国中総体 体操跳馬 第3位
永 田 駿 斗	全国小学生陸上6年100m 第4位
松 崎 美香子	九州銃剣道5・6年 優勝
西 村 咲弥香	九州銃剣道5・6年 準優勝
小 林 燎 平	九州銃剣道4年以下 準優勝
県立大村工業高等学校 アーチェリー部	全国高総体アーチェリー 団体 第2位
市立郡中学校 男子バレーボール部	九州中学バレーボール 第2位
市立玖島中学校 女子ソフトテニス部	九州中学ソフトテニス団体 第2位

★体育功労賞

本市スポーツの普及発展に貢献した。

★社会体育功労賞

地域スポーツの普及発展に貢献した。

★社会体育優良団体賞

地域・職域において功績が顕著な団体。

★スポーツ特別賞

権威ある大会において、特に優秀な成績をおさめた。

★スポーツ賞

権威ある大会において、優秀な成績をおさめた。

競技成績表

種目	順位	優勝	準優勝	第3位
ソフトボール		古賀島西	東 浦	寿 古・竹松本町第一
バレーボール		桜馬場第一	黒 木	協和町・荒 瀬
ゲートボール		竹松同好会	宝満A	池田福寿・三 城
グラウンドゴルフ		池田湖畔クラブA	下久原むつみ会A	松原GG愛好会B
インディアカ (男子の部)		サンジョウ	放虎クラブ	レッドアローズ
インディアカ (女子の部)		SAN'S 大村	大村中央	さざなみ

10月12日(日)、大村市野球場などで開催され、好プレーが続出した。

第44回 大村市民スポーツ大会



走れ! 走れ!



宣誓 重松 凌 (旭が丘)



元気な応援



意欲と向上



跳べ! 跳べ!

10月24日(金)、大村市内の5・6年生2、174名が、運動の楽しさ、競技力の向上、交流の場としながら集団行動を身につける等をねらいとして、平素の学習の成果を発表しました。

第59回 大村市小学校体育祭

大村市 テニス協会の あゆみ

テニス協会の創立

昭和52年春、大村市在住のテニス同好者たちが「おおむら市政だより」でテニスクラブ結成を呼びかけたところ12名の同士が集まり、大村ローンテニスクラブを発足させました。当時、陸上競技場横にある市営テニスコート4面は軟式連盟(現ソフトテニス協会)が利用されていまして、1面を硬式テニスで利用させていただくよう相談し、定期的に練習ができるようになりました。翌53年、一クラブ一協会の組織でしたが「大村市テニス協会」として大村市体育協会へ加盟しました。同時に長崎県テニス協会にも加盟し、この年の県民体育大会へ男子種目のみですが初参加となりました。

協会発足後、徐々に市内のテニス人口が増加し、同好会や職域グループが幾つか結成されてきました。



たので、昭和57年、それぞれのクラブを構成員とするテニス協会へと組織を変更し現在に至っています。

これまでの活動

協会発足後、協会会員の間から大会開催の声が高まり、昭和56年から春夏、秋に3大会を開催するに至りました。現在ではシングルス、ダブルス、団体戦など年間5大会を主催しています。テニス愛好者の底辺拡大には協会発足当初から取り組み「初心者テニス教室」を随時開催しています。一昨年の教室には

30余名の参加があり、テニスの楽しさを体験していただきました。

選手の競技力については、長崎、佐世保地区に比べ県央地区はやや劣る傾向がありました。そのため昭和56年から諫早市、島原市、大村市による3市対抗戦を、昭和63年から県央テニストーナメントを県央地区協会で開催(平成3年からは県テニス協会主催)し、地区のレベルアップを図っています。

平成11年12月にはトッププロの松岡修造選手によるテニスクリニックがシーハットおおむらにて開催(大村市振興公社主催)されました。県内から700名以上のテニス関係者が集まり、直接松岡選手から技術指導を受けました。

現在

平成20年4月現在、大村市テニス協会所属クラブは12団体、会員数は170名となっています。県民体育大会では男女ともベスト4にはもう一息で届かずの状態が続いています。しかしながら壮年クラスでは県レベルで活躍する選手が数多くいます。ねりんピック全国大会へも、たびたび本市選手が代表として出場しています。

今後の課題

テニス人口は着実に増加しています。しかしながら現在大村市内にはコート数が少なく、思う存分テニスを楽しむことができません。そこでコートの増設と、現在のクレイ(土)コートから砂入り人工芝コートへの改修を市へ要望しています。また、平成26年長崎国体へ向けてのジュニア育成も大きな課題であり、協会として今後取り組んでいかなければならないと考えています。



選手と中村陽介選手 授与旗返



森永会長 大村市体育協会を激励

平成20年度 第60回記念県民体育大会成績

第60回記念長崎県民体育大会が平成20年11月8日(土)・9日(日)に開催され、女子118名、男子492名、合計610名の大村市選手団が参加して、今年も好成绩をおさめた。

団体の部 優勝

- ・ソフトボール (成年男子実年SP)
- ・山岳 (成年男子)
- ・サツカー (一般男子) ※(50歳以上)
- ・ボウリング (4人チーム戦)
- ・銃剣道
- ・ラゲビー (一般)
- ・ソフトテニス (成年II部)
- ・弓道 (男子遠的)
- ・レスリング (女子遠的・近的)

個人の部 優勝

- ・アーチェリー (コンパウンドの部)
- ・福元 恒光
- ・弓道 (遠的男子)
- ・渡海 栄輔 (遠的女子)
- ・森 孝子

(近的女子)

- ・森 孝子
- ・ボート (成年男子ダブルスカル)
- ・北野・小谷 (成年女子ダブルスカル)
- ・太田・池田
- ・陸上 (男子走幅跳 50〜59歳)
- ・石丸 菊弘
- ・レスリング (74kg級)
- ・南 康弘
- ・水泳 (60歳以上女子50mバタフライ)
- ・柴田 安美 (60歳以上女子50m背泳ぎ)
- ・柴田 安美 (40歳以上男子50m背泳ぎ)
- ・木下 周一 (30歳以上女子50m自由形)
- ・松尾 智子
- ・少林寺拳法
- ・上野 智利 (親子の部)
- ・上野 智生

※オープン競技

(写真提供)

橋口・長崎新聞社
大村市体育協会
連絡先
電話 五三一四一一
大村市スポーツ振興室内
大村市体育協会事務局